

(様式2(1))

事業所名 : グループホームりんりんの里

目標達成計画

作成日 : 令和1年 5月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	これまでグループホームでは、施設外での外部研修に受講する機会が少なかった。	個人の能力、適性を伸ばす事が出来るように環境づくりをする。	外部研修を受講した職員が、職場にフィードバックするため、職場の復命会を実施する他、復命会に参加できなかった職員に対しても回覧し周知し、実践へ取り組めるように知識を得る。	12か月
2	27	日々の様子やケアの実践、気づきなどの記録を明確にするように工夫する必要がある。又、サービス計画書に沿った内容が十分に取り入れられていない。	職員間で情報共有できるように、職員が理解できるような記録を残す。そして、職員がサービス計画書の内容をしっかりと把握し、ケアプランに沿った記録を残す。	介護計画書のⅡのページを9人分をファイルに閉じサービス内容を把握する。医療、排泄、レク、などの項目ごとに区分けし記録の仕方を明確にわかりやいように工夫する。又、色分けをするなど職員間で話し合う。	12か月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。